人感センサについて

1. 検知範囲

- ●図の検知範囲に人の体が半分程度入ると点灯します。
- ●検知は、取り付け高さ、人の移動速度、方向、服装や周囲環境により多少変化します。
- (注意) ・動物などの熱源を検知して点灯する場合があります。
 - ・検知範囲内でも静止していると一旦消灯する場合がありますが、動きを検知 すると再点灯します。
 - ・足先だけが検地範囲に入っても検地しない場合があります。



2. 検知動作

- ●電源回路にスイッチが組み込まれている場合は、〇N状態でないと作動しません。
- ●昼光センサ (明るさセンサ) が内蔵 (固定) されていますので、周囲の明るさが 100 ルクス程度以下になると人感センサが 働き、人が近づくと点灯します。
- (注意) ●昼光センサ (明るさセンサ) は、100ルクス程度に固定されていますので切り替えることはできません。
- ●周囲の明るさが100ルクス程度以上では、人が近づいても点灯しません。

3. 点灯時間の調整方法

- ●点灯時間調節ダイヤルを調節することにより、検知範囲内から 人がいなくなったり、静止してから器具が消灯するまでの時間 の調整ができます。
- ●取付場所に応じて、点灯時間の設定を必ず行ってください。 (注意)・連続点灯機能はありませんので、連続点灯できません。





お手入れのしかた

お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。

- ○明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃、点検してください。
- ○ベンジン、シンナーなど揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変質の原因になります。
- ○器具全体に水をかけたり、水の中につけて洗うことは絶対にさけてください。
- ○セードの汚れを取るときは、柔らかい布に石けん水(中性洗剤)を含ませて汚れをふき取ってください。その後、水ぶきして石けん分を取り除いてください。

定

型式	使用電圧	周 波 数	消費電力	口 金	使用ランプ
25Wミ二電球2灯用	AC100V (交流)	50/60Hz	50W	E-17	ミニクリプトン電球 25w形(E-17)×2

故障のときの処置

ご使用中に異常が生じたときは下表を参考にお調べください。

下表以外の故障と思われるときは、電源をお切りになってお近くのNEC製品取扱店へご相談ください。

なお連絡されるときは器具の形式名およびお買い求め時期をお忘れなくお知らせください。

形式名は器具本体部の器具ラベルに表示されております。

故障の状態	主な原因	故障の状態	主 な 原 因
ランプが点灯 しない。	○ランプがランプソケットに正常に取り 付いていない○ランプの寿命○電源がきれている	検知範囲内に 人がいないの に点灯する。	○検知範囲内に誤動作要因がある他の照明 器具・冷暖房器具からの風・ガスコンロ 等の高熱・反射の強い床面・風などでよ くゆれる物等を取り除く
検知範囲内に いるのに点灯 しない。	○人の動き(温度変化)が小さいため、 器具にもう少し近づく、大きく動く等してください○周囲が明るいため 昼光センサ(明るさセンサ)により作動しません センサ部を暗くして確認してください	検知範囲内に 人がいるのに 消灯する。	○点灯時間が短く設定されている点灯時間を「十」側に調節する ○人が静止している(静止している人は検知しません)検知範囲内で動く

NECライティング株式会社

東京都品川区西五反田二丁目8番1号(五反田ファーストビル) 7141-0031 http://www.nelt.co.jp/

<お客様相談室>

フリーダイヤル 0120-52-3205 受付時間 平日9:00~12:00 13:00~18:00 (土、日、祭日は受け付けておりません) FAX. 03-5719-8131

NEC 照明器具

●このたびはNEC照明器具をお買い上げくださいましてありがとうございます。

●施工の前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。

●取付工事が終わりましたら、この説明書は、ご使用になるお客様が保管ください。

〔注意図記号とシグナル用語の意味について〕

可能性のあるものです。

▲ 警告: 誤った取扱をしたときに、死亡や重傷などに結びつく

保存用 保証書添付

誤った取扱をしたときに、傷害または家屋・家財など

の損害に結びつくものです。

この記号は、注意(警告)をうながす内容があることを知 · らせるものです。

この記号は、禁止の行為であることを知らせるものです。

: この記号は、行為をお守りいただく内容を知らせるものです。

364-229 XME-25211セツメイショ

器具取付時の安全上の注意

- ・ご使用の前に、この「器具取付時の安全上の注意」を、よくお読みの上、正しくお使いください。
- ・お読みになったあとは、(いつでも見られる所に)必ず保管してください。

- 器具の取付は、取扱説明書により確実に取付てください。 取付に不備があると、器具の落下・感電・火災の原因にな
- 電源線接続の際は、器具取付説明書の取付方法によって確 実に行ってください。 接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因
- となります。 器具の取付け工事(電源工事)は、必ず工事店、電気店(有資
- 格)に依頼してください。一般の方の取付け(電源工事)は、 法律で禁止されています。
- 器具の取付は、重量に耐える所に取扱説明書にしたがい確 実に行ってください。 取付に不備があると落下し、感電・けがの原因となります。

この器具は非防水です。湿気、水気のあるところで使用し ないでください。 湿気、水気のあるところで使用すると、感電・火災の原因

となることがあります。 この器具は屋内用です。屋外で使用しないでください。 屋外で使用すると、漏電し、感電・火災の原因となること

表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用し

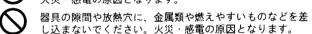
ないでください。 感電・火災の原因となることがあります。

使用時の安全上の注意

ご使用の前に、この「使用時の安全上の注意」を、よくお読みの上、正しくお使いください。

- ランプ交換等によりカバーを外し、再度取付ける場合は、 取扱説明書にしたがって確実に取付けてください。 不完全に取付けると、落下してけが・物損の原因となるこ とがあります。
- ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってくださ い。電源を切らないと、感電の原因となることがあります。
 - 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま 使用すると、火災・感電の原因となります。 すぐに電源スイッチを切ってください。
 - 異常状態がおさまったことを確認して電気店に修理を依頼 してください。

部品の追加改造は絶対にしないでください。 火災・感電の原因となります。



お手入れの際は、水洗いはしないでください。

火災・感電の原因となります。

布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない でください。

火災の原因となります。

ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがっ て、指定された(適合する)ランプを使用してください。 指定以外(適合しない)ランプを使用すると、火災の原因と

ランプ交換やお手入れの際は電源を切って、しばらくして から行ってください。点灯中・消灯直後はランプが熱いの で手や肌などをふれないでください。

ランプ及びランプ周辺を触ると、やけどの原因となること があります。

振動や衝撃のあるところでは、一般器具による電球の使用 はしないでください。落下の原因となることがあります。

酸などの腐食性雰囲気のところでは、一般器具による電球 の使用はしないでください。漏電や落下の原因となること があります。

粉塵の多いところでは、一般器具による電球の使用はしな いでください。

器具の過熱の原因となることがあります。

使用済みの雷球は割らずに廃棄してください。 電球を割るとガラス破片が飛散し、ケガの原因となること

お手入れの際は、水洗いはしないでください。 火災・感電の原因となります。

適合した器具、ソケットで指定された種類とワット数の電 球を必ず使用してください。器具の過熱などの原因となる



落としたり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、キズ をつけたりしないでください。(特に器具の清掃のときは、 ご注意ください。)破損した場合、ケガの原因となることが あります。

湿度・湿気の高いところで使用しないでください。 破損の原因となることがあります。

塗料などを塗らないでください。電球が過熱し、破損の原 因となることがあります。

引火する危険性の雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、 ラッカー、粉塵等)で使用しないでください。 火災や爆発の原因となることがあります。

明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃、点 検してください。

不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店、電 気店に修理を依頼してください。

> ランプ交換やお手入れの際は電源を切って、しばらくして から行ってください。

点灯中・消灯直後はランプが熱いので手や肌などをふれな いでください。

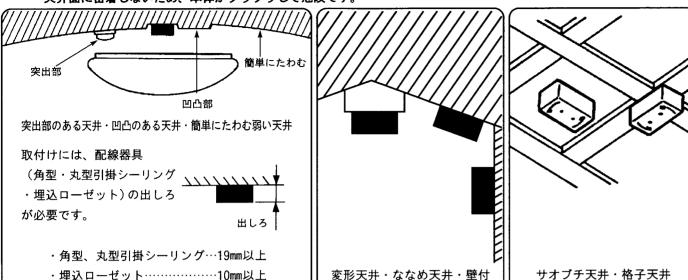
ランプ及びランプ周辺を触ると、やけどの原因となること があります。



ことがあります。

取付できない天井

天井面に密着しないため、本体がグラグラして危険です。



下図の場合は、電気工事店か販売店に依頼してください。

電気工事は電気工事士の資格が必要です。 工事は必ず電気工事店に依頼してください。

- ●引掛シーリングが取り付けられていない。
 ●電源端子露出型引掛シーリングが取り付けられている。
- ●引掛シーリングが破損している。





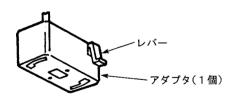




引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井には取付けないで下さい。器具が落下する恐れがあります。

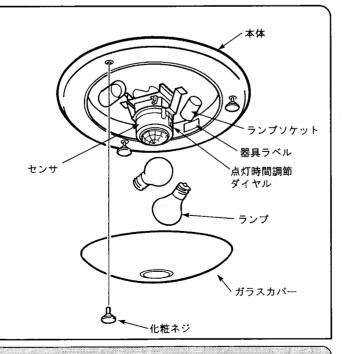
各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です。 機種によってカバー形状が異なる機種もあります。



/丸型引掛シーリング)に使用します。 埋込ローゼット

(角型引掛シーリングに取付の場合、アダプタは不要)



点灯順序

電源投入直後点灯

点灯設定時間で消灯

センサ検知で点灯

器具の取付方法

取付工事の際は感電等事故防止のため、必ず電源を切ってください。

1. 天井の確認

天井に取り付けられている引掛シーリングが下図の場合は、引掛シーリングにガタつきや破損がないか、確認してください。











丸型引掛シーリング

2. アダプタの取付

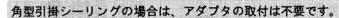




丸型引掛シーリング、埋込ローゼットの場合は、アダプタの取付をしてください。 アダプタが、丸型引掛シーリング、埋込ローゼットに確実に取り付けていることを 確認してください。

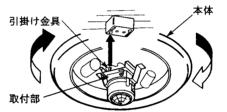
アダプタのレバーを引かずに左へ回して外れないことを確認してください。



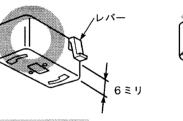


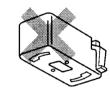
3. 本体の取付

本体取付部の引掛金具を角型引掛シーリングまたは、 アダプタの取付穴に確実に挿入するために本体をいっ ばい押し上げ矢印方向にまわしてください。



本体取付部およびアダプタのレバーが、下図〔○〕 のようになっており、本体が確実に取り付いてい ることを確認してください。



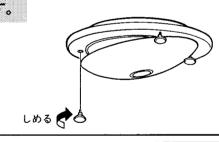


本体が確実に取付いていることを、確認してください。 取付が不完全な場合は、落下によるげかの原因となります。

4. カバーの取付

図のように化粧ネジを1ヶ所だけ外し、カバーを本体に取り付けてある 2ヶ所の化粧ネジに合わせてください。

外してあった化粧ネジで矢印の方向にしめ込んで、取付けてください。 カバーが確実に取り付いていることを確認してください。 カバー取付けが不十分ですと、落下の原因となります。



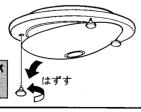
器具の外しかた

必ず電源を切って本体やランプが冷えてから行ってください。

■カバーのはずしかた

図のように化粧ネジを1ヶ所 だけ外し、カバーを矢印方向 に外して下さい。

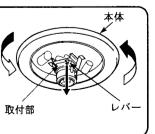
※必ずカバーを手でおさえなが ら化粧ネジを外して下さい。



■本体のはずしかた

取付部のレバーを引きながら本 体を矢印方向に回してください。

※レバー引かずにまわすと引推 シーリングが破損します。



使用上のご注意

●お手入れのとき及びランプ交換のときは、危険ですので必ず電源を切って本体やランプが冷えてから行ってください。

必ず電源を切り、ランプが冷えてから取り替えてください。

- ●ぬれた布でランプをふきますと危険ですので、絶対にやめてください。
- ●ストーブの上など特に高温になる場所の使用はさけてください。